4 記念事業一覧

絆・交流：市民をはじめ様々な主体が連携し、交流を深め、人と人との絆を強める。

No.	事業名	開催日	会場	事業内容
1	国内外都市間交流促進事業	通年	-	親子・兄弟・国際姉妹都市関係にある各都市と本市の交流促進に寄与する事業等を行う団体に対し、必要な経費の一部補助を行いました。 補助団体数：3
2	第12回いわきアリオス落語会 柳家小三治独演会	4月6日	いわき芸術文化交流館 中劇場	「いわきアリオス落語会」の特別版として、落語界で唯一、国指定重要無形文化財(人間国宝)の指定を受けている柳家小三治氏による独演会を開催しました。
3	女性を描く〜クールベ、ルノワールからマティスまで〜展 (市立美術館企画展事業)	4月16日～5月29日	美術館企画展示室	市民の文化・芸術に対する知識・教養の向上に資するとともに、豊かな創造力を育むことを目的に、19世紀後半から20世紀前半にかけてフランスで活躍した画家たちの作品を紹介する企画展を開催しました。
4	鉄道イベント開催事業	4月～12月	JR湯本駅、JRいわき駅 他	市民に、鉄道に親しみと愛着を持ってもらい、鉄道交通の利用促進に繋げることを目的に、いわき親子鉄道フェスタ2016の開催やアフターDC等で運行される企画列車との連携事業等を実施しました。
5	いわき市民文化(春)祭	5月21日～22日	いわき芸術文化交流館、平中央公園	多くの市民が様々な文化に触れる機会を創出し、改めて市の文化への興味、関心を深める機会を創出するため、いわき文化春祭りの特別行事として、本市と縁のある音楽家や市内外の優れた芸能活動団体等による特別公演を開催しました。
6	第28回ふくしま緑の百景歩こう会	5月29日	天上田公園 (内郷御厩町地内)	ふくしま緑の百景の1つである国宝白水阿弥陀堂周辺を周遊コースとしたウォーキング大会を開催し、市内外からの参加者に、緑の豊かさをはじめとしたいわきの様々な良さを感じていただくとともに、着実に復興しているいわきの姿を発信しました。
7	市民プレゼン大会「いわき『夢プラン』コンテスト」	7月16日	いわき市文化センター 大ホール	市制施行50周年を契機に、市の将来像やその実現に向けた取り組み等について思いを巡らせ、提案していただくことを通じて、市民がふるさとに誇りを持ち、愛する心を高める機会を創出するため「明るく元気ないわき市の実現に向けて」をテーマに市民プレゼン大会を開催しました。
8	おどれ！いわきの traditional culture と共に！	8月7日～8日	いわき駅前大通り他	市を代表する夏祭りである「いわきおどり」に市外の方にも参加していただくことを通じて、市制施行50周年となる本市の伝統文化の魅力や震災前にも増して活力に満ち溢れたまちを目指す姿を発信するため、市内外から参加者を募集した特別なツアーを実施しました。
9	地域を学び未来につなぐ生涯学習推進事業	5月～1月	いわき市生涯学習プラザ、市立公民館他	「いわきヒューマンカレッジ(市民大学)」や「市民講座(公民館事業)」において、市の歴史を振り返る内容の講座を開講したほか、まちの歴史や街並み等を振り返る機会を提供するため、「生涯学習フェスティバル」において、写真展示や記念講演を実施しました。
10	いわき市+タウンズビル市 国際姉妹都市締結25周年記念事業「ハムレット」	10月8日～9日	いわき芸術文化交流館 中劇場	本市とオーストラリア・タウンズビル市との国際姉妹都市締結25周年と、本市の市制施行50周年を記念し、文化・芸術交流事業として、タウンズビル市のプロの劇団による「ハムレット」の公演を行いました。
11	中核市サミット2016inいわき	10月27日	ホテルハイアーンズ	中核市市長が一堂に会し、人口減少の克服と地域活性化の諸施策について議論を深め、誰もが活躍できる社会の実現を図ることを目指す「中核市サミット」を開催し、「中核市サミットいわき宣言」及び「福島第一原子力発電所事故の風評被害の払拭に向けた中核市市長会宣言」を採択しました。
12	第6回NHK交響楽団いわき定期演奏会	2月5日	いわき芸術文化交流館 大ホール	市民がいわき市に愛着と誇りを持つとともに、市内の演奏家や交響楽団などの芸術創造活動の励みとし、また、市をアピールすることを目的に、NHK交響楽団による定期演奏会を記念事業として開催しました。
13	第8回いわきサンシャインマラソン	2月12日	いわき陸上競技場～小名浜港 アクアマリンパーク(フルマラソン)	大会名称に、市制施行50周年記念事業を冠し、本市の更なる飛躍・発展に向かい躍動する契機とするとともに、大会に関わる全ての方々の記憶に残る大会となるよう市を挙げて開催しました。
14	体育協会創立70周年記念事業	3月12日	いわきワシントンホテル 椿山荘	市と共に設立50年を迎えた「いわき市体育協会」が、その前身である「磐城スポーツ連盟」の創設から70周年を迎えるに当たり、現在に至るまでの感謝の意と更なる発展への決意を表するため、記念講演会や記念式典等を開催しました。

まち力向上：地域の特色・歴史や文化を生かしながら、まちのちからをさらに高める。

No.	事業名	開催日	会場	事業内容
15	いわきサンシャイン博	通年	市内全域	市全域を博覧会場に見立て、既存の観光資源やイベント等を有機的に組み合わせながら、「観る」、「学ぶ」、「交流する」をテーマに、様々な取り組みを実施し、1年を通して楽しい「いわき」を提供・PRしました。
16	市制施行 50 周年連携(名称使用)事業	通年	市内全域	市制施行 50 周年を盛り上げ、市の一体感を醸成するとともに、市内外へ広く情報発信を行うため、市民団体等が自主的に実施する事業で、記念事業として相応しい事業に記念事業の名称使用の承認やのぼり旗の貸与等の支援を行いました。
17	まち・未来創造支援事業 (市制施行 50 周年記念事業)	通年	-	市民活動団体が市制施行 50 周年を祝賀し記念することを主たる目的とした事業に対して、必要な経費の一部補助を行いました。 補助団体数:6
18	小名浜「胃・飾・縦」プロジェクト	通年	小名浜港周辺	「胃・飾・縦」をテーマに、開港 60 周年でもある小名浜港の様々な資源を活用したイベントを 1 年を通して展開することにより、地域の賑わい創出や愛着心などを醸成するとともに、元気ないわき市の姿を広く発信しました。
19	いわきまつり	7 月～8 月	市内各所	地区の伝統ある夏まつりを開催する各地区夏まつり実行委員会等に対し、開催運営費の一部補助を行うことを通して、市制施行 50 周年となる市内各地の賑わいの創出を図りました。
20	(第 63 回)いわき花火大会	8 月 6 日	小名浜港アクアマリンパーク1・2号埠頭間	いわき花火大会及びおなほま海遊祭、いわきおどり小名浜大会を運営する「いわき花火大会実行委員会」に対し、いわき花火大会等の開催運営費の一部を補助し、市制施行 50 周年に併せて、プログラムの充実や打ち上げ数の拡大など、例年の大会をグレードアップして開催しました。
21	第 20 回サイクルフェスティバル 2016 in いわき	9 月 17 日～18 日	21 世紀の森公園	サイクリススポーツの普及・発展や、本市のイメージアップと県内外からの交流人口の拡大などを図るため、全日本実業団自転車競技連盟によるクリテリウム競技と、一般市民参加型のサイクルアトラクションを併せて開催しました。
22	いわきバッテリーバレーフェスタ 2016 ～ミライトアソボ～ (いわき産業復興祭)	9 月 17 日～18 日	いわき芸術文化交流館、平中央公園、いわき市役所(正面玄関前)	プレゼン大会の企画提案である「産業復興祭」と、いわきバッテリーバレーフェスタ実行委員会によるイベントを併せて開催し、未来を担う子ども達を含めた地域の人々の、ものづくりへの興味・関心を育むとともに、産業振興による活力に満ち溢れた未来の創出を図りました。
23	いわきを繋ぐプロジェクションマッピング	10 月 1 日	LATOV(北側壁面)	本市の 50 年の歩みや、本市の将来を担う子ども達を描いた「いわき市の未来」のイラスト等から構成する映像をプロジェクションマッピングとして投影するイベントを開催し、市民の郷土愛・親近感・一体感の醸成に繋げ、将来に向けた絆をさらに深める機会を創出しました。
24	食の都いわきづくり事業 「ふりかけグランプリ@in いわき 2016」	10 月 15 日～16 日	小名浜港アクアマリンパーク	市内外の消費者に対し、安全・安心に関する各種情報を提供し、本市の農林水産物への理解の促進及び需要の活性化を目的に、いわき市の主要な農作物である米を活用した消費者参加型のイベントとして「ふりかけグランプリ@ in いわき」を開催しました。

郷土愛：郷土・故郷への誇りと愛着心を高め、その思いを未来へ引き継ぐ。

No.	事業名	開催日	会場	事業内容
25	“いわきの今昔”地域画像等の収集・保存事業	通年	-	いわきのまちの姿や人々の暮らし、風景の移り変わり、更には、震災や復興の状況等が記録された画像等を収集・保存するとともに、市公式 Facebook やホームページでこれらの画像に歴史的解説等を加えて紹介するなど、広く市民等に公開しました。
26	伝えたい誇れるいわき醸成事業	通年	市立公民館他(地域学)	いわきが誇る歴史・文化・伝統等を見出し、学び、PR し、後世へつないでいくことを通して、郷土愛やふるさとの誇りを育み、本市の次代のまちづくりを担う人材を育成するため、歴史学習資料の発行や地域学講座を開講しました。
27	植樹祭開催事業	6月18日	新舞子浜公園	いわきが着実に復興している姿を発信するとともに、緑豊かな郷土を再生し、森林を守り育て、将来の世代に引き継いでいくため、震災により大きな被害を受けた海岸防災林を会場にいわき市植樹祭を開催しました。
28	都市緑化まつり	9月17日～18日	21世紀の森公園	官民が一体となって本市の貴重な緑を守り、育て、後世に伝えていくことの大切さを市内外に広く伝えるため、参加体験型の教室など、緑化に関連する催しを開催しました。
29	いわきの歴史展	9月21日～3月末	考古資料館、暮らしの伝承郷、いわき市文化センター	市民に郷土史への理解を深めてもらい、本市の魅力を再発見してもらうことを目的に、いわきの歴史と文化を振り返る3つのテーマ(江戸・民俗・人物)からなる企画展の開催や「いわき市の文化財」改訂版を刊行しました。
30	いわき市歌普及事業	10月1日(記念式典での演奏)	いわき芸術文化交流館大ホール	市制施行50周年を機に、より広く市民に親しまれ愛される市歌とするため、記念式典において演奏を行ったほか、市歌の普及促進に向け、新たな音源の収録及びCD・楽譜の制作を行いました。
31	磐城平城復元「一夜城」プロジェクト	4月～9月(季節イベント) 10月1日(一夜城復元) 3月11日～20日	磐城平城本丸跡地	地域の歴史を再認識し、郷土愛の醸成、地域に対する誇りを喚起するため、10月1日に磐城平城跡地において平城を「一夜城」として復元・再現しました。また、復元までの間、市民が郷土の歴史に親しみを持てるよう、磐城平城本丸跡地を憩いの場とし、月毎に季節イベントを展開したほか、年度末に一夜城のアンコールライトアップ等を行いました。
32	50周年記念誌の編集・発行	10月1日(発行)	-	市の歴史、文化、市制50年のあゆみ、震災からの復興の姿を、市民や関係者の声、写真、統計データなどを交えて記録する記念誌を編集・発行しました。
33	50周年映像記録の制作・配信	10月1日(発行)	-	記念誌の発行に合わせて、市制50年のあゆみや震災からの復興の姿、そして市の持つ様々な魅力を内外に伝えるための映像(DVD)の制作・配信を行いました。
34	原動機付自転車等に係るオリジナルナンバープレート作成交付事業	10月3日(交付開始)	-	市に対する愛着を深めてもらうとともに、市の魅力をPRし更なる観光振興やイメージアップを図るため、原動機付自転車等に係るオリジナルナンバープレートを作成し交付を開始しました。また、開始日には、いわき郵便局においてセレモニー(出発式)を開催しました。
35	いわき市議会発足50周年記念誌の発行	12月1日(発行)	-	市議会発足50周年の節目の年を迎えるに当たり、これまでの50年を振り返り、議会活動の経過、特に近年の議会改革の経過等、いわき市議会活動記録をまとめた市議会発足50周年記念誌「いわき愛」を発行しました。
36	議会報「ほうれんそう」議会発足50周年記念特別号の発行	12月20日(発行)	-	市議会50年の節目の年を迎えるに当たり、議会への親しみをより一層深めるため、議会報告等に関する通常版とは別に、議会報の歴史と変遷を掲載した議会報「ほうれんそう」の特別号を発行しました。
37	叙勲者懇談会	2月10日	いわきワシントンホテル 椿山荘	本市在住の叙勲等受章者の栄誉を讃えるとともに、市政運営に関する意見を伺う機会である叙勲者懇談会において、市制施行50周年を記念し、記録映像の上映や受章者によるスピーチ等の特別企画を実施しました。

未来・夢・希望：次世代を担う子どもたちの夢や希望を育む。

No.	事業名	開催日	会場	事業内容
38	議会へ参加してみよう ～きて・見て・市議会～	6月9日～23日 (アロハ議会)、 7月14日 (議場コンサート)、 11月3日 (中学生議会)	いわき市議会議場	市議会発足50周年を迎えるに当たり、より市民に身近な開かれた市議会を目指し、次代を担う子ども達が、市議会の模擬体験を通じて、市民生活と行政の関わりなどを学習する「中学生議会」をはじめ、「アロハ議会」や「議場コンサート」を実施しました。
39	新舞子体育施設(多目的 運動場・フットボール場) オープン記念事業	4月9日、 5月21日	新舞子多目的運動場、 新舞子フットボール場	新舞子体育施設のオープンに合わせ、多目的運動場において、各種スポーツの体験教室やゲストアスリートによるイベントを開催しました。また、フットボール場では、15歳以下のサッカーリーグを開催しました。
40	南部スタジアム人工芝化 オープン記念事業	5月1日	南部スタジアム	「第3回WBSC U-15 ベースボールワールドカップ 2016inいわき」の会場として、人工芝敷設工事が完了した南部スタジアムのオープンに合わせ、同大会の応援大使である中畑清氏を招いて子ども達を対象とした野球教室を開催しました。
41	第3回WBSC U-15 ベー スボールワールドカップ 2016inいわき	7月29日～ 8月7日	いわきグリーンスタジア ム、南部スタジアム、 平野球場	国内初となる15歳以下の野球世界大会を開催地として支援することを通して、スポーツの振興や本市の知名度・都市イメージの向上等を図るとともに、1校1国・地域運動等を通し、市内中学生と各国選手達との交流活動等を行いました。
42	みらいを描くわかもの創生 会議	9月22日	いわき市文化センター 大講義室	市の将来を担う高校生と同じく県内の中核市である郡山市の高校生を対象に、まちづくりについて討論する会議を開催し、まちづくりに関する意識とふるさとへの愛着の醸成を図るとともに、地域の将来を担う若者達の市政参画の機会拡充を図りました。
43	スマイルアートプロジェクト	10月1日	いわき芸術文化交流館	地元の高校生や大学生等が中心となり、市の歴史や代表的な建物などをテーマに、市民の笑顔の写真で大型のアート作品を作成し、市制施行50周年記念式典の会場に展示しました。
44	アリオス・バレエシアター 2016 下村由理恵版 くるみ割り人形	3月5日	いわき芸術文化交流館 大ホール	バレエを習う子ども達の技術向上と将来の夢を育むこと等を目的に、現役トップレベルのバレエダンサーの指導の下、バレエ作品を創り上げ、その作品を公演しました。

魅力発信：本市の魅力や明るく元気な姿を国内外に向けて発信・アピールする。

No.	事業名	開催日	会場	事業内容
45	市制施行50周年広報PR 事業	通年	-	シンボルフレーズやマークを活用したPRグッズなどにより、情報の発信を行ったほか、地元企業と連携した企画により、50周年の周知と記念事業への市民参画の機会を創出しました。
46	いわきの「いいね！」動画 コンテスト	通年(入賞作品 決定:28年2月)	-	いわき市の様々な地域資源や新たな魅力を発掘・発見し、市民等の「郷土愛」や「満足度」、「一体感」を醸成するため、市民等から広く募集した本市を題材とした動画の入賞作品を、記念事業を主とした各種イベント等で活用し、いわき市のPRを行いました。
47	映画「超高速！参勤交代 リターンズ」の応援	通年	市内・都内他各所	平成28年9月公開の「超高速！参勤交代 リターンズ」を市全体で応援することを通じて、いわき市の歴史や情報を広く発信するとともに、観光交流人口の回復や地域経済の活性化を図りました。
48	競輪活性化事業(市制施 行50周年特別実施)	通年	いわき平競輪競輪場	いわき平競輪において平成28年度開催した全てのレースタイトルに「市制施行50周年」を冠し、各種広報媒体を活用して、全国に市制施行50周年を迎えた本市をPRしました。
49	JRいわき駅発車メロディー ご当地化	10月1日～	JRいわき駅 (1・2番ホーム)	市民やいわき市を訪れた方々に親しみをもってもらうことや知名度向上を図ることを目的に、JRいわき駅の発車メロディーを、いわき市にゆかりのある、映画「フラガール」のメインテーマ曲に変更しました。
50	公開番組放送誘致事業	10月16日	勿来市民会館	NHK全国放送公開番組「民謡魂ふるさとの唄」を誘致し、同番組の放送を通じて、市制施行50周年の周知と祝賀意識の一層の高揚を図るとともに、本市の魅力や明るく元気な姿を対外的に広くPRしました。